

ニシン種苗体験放流



ニシンの説明

放流のお手本

観察したニシンも放流

やさしく放流

記念撮影

- (1) いつ(時間) 平成21年 6月3日(11:00~11:30)
- (2) どこで(場所) 稚内市 西稚内漁港
- (3) だれが(主体) 宗谷管内漁業士会
- (4) なにを(客体) 小学生を対象としたニシン人工種苗の体験放流
- (5) なぜ(理由・原因)
 - ・ 水産業・漁村に対する小学生の理解を促進するために実施。
- (6) どのように(方法・状態)
 - ・ 宗谷管内栽培魚漁業推進協議会が放流事業を実施しているニシン人工種苗の一部を、近隣の小学生がバケツ放流した。
 - ・ 放流の前に、漁業士から生徒へ、ニシンの成長や産卵について説明。
小学生達に、「ニシンは海藻にタマゴを産みます。ニシンがタマゴを産む、きれいな海を大切にしてください」とメッセージも伝えた。
 - ・ 参加した小学生からいただいた作文には、「今度は違う魚を放流したい」、「海をもっときれいにしたい」など、様々な感想が記されており、魚や海への興味が促された。